

## 「変身の日」

仙北市長 門脇光浩

「市民生活を前進させる動力源、エンジンになります」と約束してから、早いもので9ヵ月が過ぎました。この間、市役所は何を生み出せたか、また市民の皆さんの暮らしが、1ミリでも前進できたか…。

最近、周囲の皆さんから「急ぎ過ぎだ」とご指摘を受けます。でも変化(トーン良い方向への変化です)は、変化を感じることができるまでの時間が必要です。セミもカブトムシも卵から幼虫になり、サナギから成虫に変身します。この行程を省略することはできません。一刻も早く仙北市がサナギの殻を破るまで、市民

の皆さんが住んでいて良かったと確信する日が来るまで、時間との格闘は続きます。

さて先日、高校同期の柳葉敏郎さんがテレビに出演していて、顔にヒゲを蓄えていました。「カッコイイ!」。でも「自分だってヒゲをはやしたら、あれくらいの男前になれる」と、4日間伸びるがままに任せてみました。

で…、止めました。「暑っ苦しい!」とのご批判に耐えられませんでした。

ヒゲをはやせば柳葉さんになれるという勘違いで、この4日間、結構ドキドキで楽しい時間を過ごしました(朝どんな顔になっているかな、人は何と言うかな、お化粧もこんなワクワク感?、これって変身願望?)。

まちづくりも毎日の仕事も、変化の行程を楽しみたいと思います。一朝一夕には成就できない難題ばかりですが、市民の皆さんと汗を流していれば、「仙北市が変身した」と感じる日がきっと来ます。

## がんばる! 女性消防団

6月27日、仙北市消防訓練大会が田沢湖カンントリーエレベーター駐車場で開催されました。

市内10分団から約500人が参加し、訓練の成果を競い合いました。

大会内容は小型ポンプ操法、規律訓練の2部門で競われました。

小型ポンプ操法では、3本のホースを連結して放水までのタイム、一連の諸動作等で審査されます。規律訓練では、整列、動作等が審査されます。

私は4月に入団し、放水を2度体験させてもらいました。

放水時はホースが重く、数分しか持つことができませんでした。女性では長時間持つだけでも大変です。ホースを片付けるのも一苦労でした。



数日前に基本礼式を学んだときも、思っていた以上に難しくスムーズに行う事ができませんでした。

選手の方々は仕事が終わってから遅くまで練習をして、すごく努力しているのがわかりました。

女性消防団の活動としては、アナウンス・名簿チェック・お茶出しなどでした。

表彰式では賞状を市長に渡すのが緊張しましたが、とても貴重な体験をすることができました。

これから色々なことを教えてもらい、経験し、消防署の方や消防団の方たちに協力できればと思います。

福岡 梨佳